「探究Ⅰ」「探究Ⅱ」「探究Ⅲ」の流れ

兵庫県加古川東高等学校 教育企画部

将来において「正解」のない社会を切り拓く力

「探究Ⅰ」「探究Ⅱ」の目標

- ・ 人任せにすることなく、自ら積極的に取り組むことができる【**自走力**】
- ・ 事象に興味を持ち、自らの考えを、他の人に分かりやすく説明する【**関与力**】
- ・ メンバーと協力して取り組み、チームに貢献する【**責任感**】

3つの目標+αを生徒に提示し、授業の最後にWebで振り返りをおこなった

「探究Ⅲ」の目標

- ・ 世の中に関心を持ち、必要な情報を客観的な視点をもとに収集することができる【**情報収集力**】
- ・ あるべき姿と現実のギャップを分析し、解決策を提案・協議することができる【**課題解決力**】
- ・ 社会に関与する姿勢を持ち、自分の考えを他者にわかりやすく伝えることができる【**関与力**】

1年（74回生）

No	日	内容	
1	04/23	「マシュマロチャレンジ」 ・ 新入生校内オリエンテーションの一環で実施 ・ 乾燥パスタ20本、テープ5m、ひも90cmを使ってできるだけ高い塔を作成し、塔が倒れないようにその上にマシュマロを乗せ、その高さを競う	
2	06/27	「オリエンテーション」 ・ 学年探究係より、「なぜ今探究学習か」「探究学習をする意味」について説明	
3 4	07/18	「データ収集スキルを身につける」 ・ 「名探偵コナン」を読み、コナン、警部、犯人など登場人物同士の会話の回数を調べる（データ収集） ・ 各班で設定したルールによるデータ収集に再現性があるかどうか、他班と交換し確認 ・ 研究テーマは身近なところにもあることを理解させる ・ 多次元尺度構成法（MDS）を用いたグラフを探究委員に作成させ、分析手法のバリエーションを示す ※事前に「探究委員」を募集した	写真 校内でのみ公開
5	09/19	「データ分析スキルを身につける」 ※直前に数学Ⅰ「データの分析」分野を学習済み ・ 配布プリントを使い、統計グラフの種類とそれぞれの特徴について復習を行い、簡単な演習を行う ①「1988年から2018年までのセ・リーグの優勝チーム」 ②「2000年から2018年までの兵庫県内3市町の出生数」のデータを与え適切なグラフを考え視覚化	
6 7	10/03	「統計倫理」（各クラスの探究委員によるプレゼン） ・ グラフ作成時、逆にグラフを見る時に注意する点について、事前に学習して、各クラスで20分程度プレゼン ・ SDGsの目標について、プレゼン	写真 校内でのみ公開
8 9	11/14	「ミニ課題研究」 割り振られた大テーマに基づき、各グループで具体的なテーマを決め、仮説を設定し、アンケートから検証する 10/03 予備調査 ・ 調査項目の素案をつくり、宿題で各自予備調査をする 11/14 仮説設定・調査用紙作成 ・ 個人で考えた後、グループ内で仮説設定 （大グループごとに集まり、仮説等について発表） 11/28 データ整理・分析 ・ クラス内で実施した調査を分析し、適切なグラフを作成する。 11/28 まとめ（ポスター作成及び発表練習）	写真 校内でのみ公開
10 11	11/28	11/28 データ整理・分析 ・ クラス内で実施した調査を分析し、適切なグラフを作成する。 11/28 まとめ（ポスター作成及び発表練習）	
12～15		探究デーで発表／2年生の発表見学／1年間の振り返り	
16	03/	「英語による発表会」 クラス内発表会を踏まえ、優秀班が学年集会で発表	コミュニケーション英語ⅠA(4h) ALTの指導のもと、プレゼン資料を作成し個人発表

2年（73回生）

No	日	内容	
1	04/11	・ 探究学習の目的について再確認 ・ 学年探究係より、目的や1年間の流れについての説明 ・ 班分けアンケート（希望グループ群、現段階で取り組みたい具体的なテーマ）	
-		・ 教育企画部で、クラス内で5人×8班のグループ分け ・ 担任・学年団によるメンバーの微調整 ・ 並行して教員の担当班の割振り	
2	06/27	「内容を絞った研究分野を設定する」 ・ 大グループから、詳細な分野に絞り込む ・ 宿題で、絞り込んだ分野で情報収集する（先行研究を調べる）	
3 4	07/11	「テーマ設定＜具体的な問の形で表現する＞」 ・ 宿題で調べてきた内容について、1人ずつ説明 ・ 疑問点をピックアップし、興味を持って研究できそうなテーマに絞る ・ リサーチクエスチョンで表現する （教室内で発表・意見交換） ・ グループで再検討し、テーマの決定	
-	07/16	＜教員によるテーマ検討会＞ ・ 大グループ（人文科学・自然科学・社会科学）ごとに実施 ・ 課題研究で検証可能かの確認（コスト・時間等） ・ 計画について他教員からアドバイス等	
5 6	07/18	「研究方法を考える」 ・ 検討会を踏まえ、担当班にアドバイス。場合によっては、リサーチクエスチョンの再検討 ・ 簡単な予備調査や予備実験 （教室内で、進捗状況について報告） ・ 検証方法について、さらに深く考える	写真 校内でのみ公開
7 8	09/19	「中間発表に向けて」 ・ A3ポスターの作成 ・ リサーチクエスチョンと研究計画について説明する	
9 10	10/03	「中間発表会」（6限） ・ 発表方法：変形ワールドカフェ（発表2分+質疑4分） 他の班から情報をもらって来るのではなく、他の班に質問事項を置いてくる 「研究計画の練り直し、研究のスタート」（7限）	写真 校内でのみ公開
11～17 +4h		各班で調査／実験等 （10/10, 10/31, 11/5, 11/14）	情報の授業(4h) ポスター作成
18～21		探究デーで発表／1年間の振り返り	
22 23 24	02/	「論文作成」 ・ 図や表の入れ方や、参考文献の書き方を学んだ上で、各班A4 1枚にまとめる ・ 完成した論文を他班と交換し、校正作業をおこなう	

3年（72回生）

No	日	内容
1 ～ 4	07/11 ～ 07/18	「論理的な表現力の育成」（小論文の作成） ・ 感想文と小論文の違い等を学んだ上で、小論文を作成し、論理的な表現力を身につける ・ 個人添削した上でグループで討議する
5 ～ 10	09/19 ～ 10/03 ～ 10/10	「メタ認知力の育成」（「学びの設計書」作成及びプレゼン） ・ 自己の特性・能力を、志望する大学（学部、学科）や社会でどう活かすのか、志望動機も含めて整理し、それを文書にまとめる ・ 3学年団の教員（担任・主任・副主任・学年付）+校長・教頭に対し、書いた内容をプレゼンする